

| 科 目 群 | 科 目 区 分 等 | 科 目 名 | 担 当 教 員 名 | 対 象 学 年 次 | 学 期 |
|-------|------------------|----------|-------------|-----------|-----|
| 専門科目 | 1 単位 保育の内容・方法 | 保育内容 表現A | 澤田まゆみ 仁井田千寿 | 1 年次 | 秋 |

| | |
|----------------|---|
| 授業のキーワード | 感受性・表現・見守り |
| 授業の概要・目的 | 子どもたちの目線に立ち、事物への感受性を培い、それを表現する方法や技術について学ぶ。音を媒体にした表現や身体的動きを伴った表現について取り扱い、子どもたちの表現活動を見守る力を養う。 |
| 履修のアドバイス・前提科目等 | 自らの表現力をひき出すとともに、他学生の表現からも大いに学びながら、保育における表現基礎と指導法を身につけて下さい。 |

授業展開

| | テ マ | 内 容 | | テ マ | 内 容 |
|---------------------|--------------|--------------------|--------|--------------|------------------------------|
| 第 1 講 | オリエンテーション | 幼児期における表現体験をふりかえる | 第 9 講 | 表現基礎（5） | 体を使った表現遊び② |
| 第 2 講 | 表現基礎（1） | 音をきく・さがす | 第 10 講 | 子どもの発達と表現（2） | 幼児のための身体表現① |
| 第 3 講 | 表現基礎（2） | 楽器に触れる | 第 11 講 | 子どもの発達と表現（3） | 幼児のための身体表現② |
| 第 4 講 | 表現基礎（3） | 身近な素材をつかって音や楽器をつくる | 第 12 講 | 子どもの発達と表現（4） | 幼児のための身体表現③ |
| 第 5 講 | 子どもをとりまく音環境 | 文化・地域・園内の音環境 | 第 13 講 | 指導法（2） | 幼児の身体表現の受容と援助方法 |
| 第 6 講 | 子どもの発達と表現（1） | 幼児のための音楽表現 | 第 14 講 | まとめ | 表現Bに向けて |
| 第 7 講 | 指導法（1） | 幼児の音楽表現の受容と援助方法 | 第 15 講 | 定期試験 | |
| 第 8 講 | 表現基礎（4） | 体を使った表現遊び① | | 評 価 方 法 | 平常点（出席・授業態度）50%、提出物、定期試験等50% |
| 備 考 (関連する資格・試験等) | | | | | |
| 使用する教科書（必ず購入してください） | | | | 参 考 文 献 | |
| | | | | | |